

MultiCharts サポートマニュアル

外部データの取り込み方法

FX 編



Yuuki Tarou
著者 結喜たろう

□ はじめに □

MultiCharts は、特定の金融商品に限らず、FX、指数先物、商品先物、個別株、投資信託など、あらゆるトレードの検証に使える万能のツールです。

MultiCharts との接続を提供している業者から、直接データを読み込みリアルタイムでチャート表示することも出来ますし、自動売買も可能です。

ただし、お試し版で使用される場合、いきなりそのようなブローカーに口座を開いて、データ接続をするわけにはいきません。

そこで、まずお手軽に、その機能を試してもらうためには、外部からデータを取り込んで、そのデータでチャート表示したもので、MultiCharts の機能を試すこととなります。

ところで、一番親しみのある金融商品というと、FX ではないかと思えます。

そこで、このレポートでは、MultiCharts に FX のデータを取り込む方法を解説します。

しかし、FX の場合、日足は比較的手に入りやすいのですが、長期にわたる分足データなどは中々手に入りにくいと思えます。

さらに、FX では、自分が取引する国や地域によってタイムゾーンが異なるという、ややこしい問題もおきます。

MultiCharts のような検証ツールでは、データの入手先、データの取り込み方、データの時間調整などで挫折することが多くあります。

そもそも、最初の設定がわからず、結局、その機能を味わうことなく終えてしまうのは、非常にもったいないことです。

このレポートでは、その辺りを考慮して、なるべく丁寧に、データ取込のやり方を解説しています。また、FX ではややこしい海外時間を日本時間に修正するやり方も解説しました。

このレポートが少しでも、MultiCharts の高度な機能を試す手助けになれば幸いです。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報をういて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

□ データ取得先 □

ここでは、FOREX TESTER というソフトウェアのサイトを利用します。

データのストップは 2001 年 1 月から、直近の月末締めまでとなっています。

1分足単位で取得できるので、分足を使った戦略作りのデータとしては最適でしょう。

<http://www.forextester.com/data/datasources.html>

図 1



FOREX TESTER SOFTWARE

Home Media How to Use Order Forum News Products Affiliates Contact Us

Home

- About program
- Downloads
- System Requirements
- Data Sources
- Data Service (NEW)
- FAQ
- Support
- Testimonials
- Risk Disclosure

Data Sources

ForexTester allows you to import unlimited number of currency pairs and years of history data almost in any possible text format (ASCII *.csv, *.txt) and in MetaTrader4 history format (*.hst). We strongly recommend to import 1 minute data for accurate testing (it is possible to import higher timeframes but testing results could be not as good).

Note: To increase the quality of testing we recommend to use **broker-specific M1** or even **tick** data, it will give you almost 100% quality of testing. You can download broker-specific data from our [Data Service](#).

Here you can download free history data for the most common currency pairs (Source: [Forexite, Ltd](#)):

Price: Bid
Time: GMT (no Daylight Saving Time)
Quality: one of the best from free sources

Symbol	Data Range	Size
AUDJPY	Jan 2001 - 31 May 2013	24.0 MB
AUDUSD	Jan 2001 - 31 May 2013	22.1 MB
CHFJPY	Jan 2001 - 31 May 2013	23.8 MB
EURCAD	Jan 2001 - 31 May 2013	26.8 MB
EURCHF	Jan 2001 - 31 May 2013	23.4 MB
EURGBP	Jan 2001 - 31 May 2013	20.7 MB
EURJPY	Jan 2001 - 31 May 2013	27.1 MB
EURUSD	Jan 2001 - 31 May 2013	24.9 MB
GBPCHF	Jan 2001 - 31 May 2013	28.9 MB
GBPJPY	Jan 2001 - 31 May 2013	29.2 MB
GBPUSD	Jan 2001 - 31 May 2013	25.6 MB
NZDJPY	Jan 2003 - 31 May 2013	20.3 MB
NZDUSD	Jan 2003 - 31 May 2013	18.8 MB
USDCAD	Jan 2001 - 31 May 2013	21.8 MB
USDJPY	Jan 2001 - 31 May 2013	23.5 MB
USDCHE	Jan 2001 - 31 May 2013	25.0 MB
XAGUSD	Jan 2001 - 31 May 2013	9.0 MB
XAUUSD	Jan 2001 - 31 May 2013	17.2 MB

Please see data import instructions [here](#).

Copyright © 2006-2013 Forex Tester Software. All rights reserved. [Risk Disclosure](#)

(2013 年 7 月 1 日時点でのサイト画面)

データは Bid(売り)側 1分足となっています。

時間は GMT(グリニッジ標準時)です。

©株式会社山幸&結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

USD/JPY をダウンロードしてみましょう。

USD/JPY をクリックしてデスクトップにダウンロードします。

図2

NZDJPY	Jan 2003 - 31 May 2013	20.3 MB
NZDUSD	Jan 2003 - 31 May 2013	18.8 MB
USDCAD	Jan 2001 - 31 May 2013	21.8 MB
USDJPY	Jan 2001 - 31 May 2013	23.5 MB
USDCHE	Jan 2001 - 31 May 2013	25.0 MB

クリック

1分足10年分以上あるので、結構、重いです。

ダウンロードデータは、このような text 形式で保存されています。

図3

```
<TICKER>,<DTYYYYMMDD>,<TIME>,<OPEN>,<HIGH>,<LOW>,<CLOSE>,<VOL>
USDJPY,20010102,230300,114.43,114.43,114.43,114.43,4
USDJPY,20010102,230400,114.44,114.44,114.44,114.44,4
USDJPY,20010102,230500,114.44,114.44,114.44,114.44,4
USDJPY,20010102,230700,114.44,114.44,114.44,114.44,4
USDJPY,20010102,230800,114.44,114.44,114.44,114.44,4
USDJPY,20010102,230900,114.44,114.44,114.44,114.44,4
USDJPY,20010102,231100,114.44,114.45,114.44,114.45,4
USDJPY,20010102,231200,114.45,114.45,114.45,114.45,4
USDJPY,20010102,231300,114.45,114.45,114.43,114.43,4
USDJPY,20010102,231400,114.42,114.42,114.41,114.41,4
USDJPY,20010102,231500,114.41,114.41,114.40,114.40,4
USDJPY,20010102,231600,114.40,114.40,114.39,114.39,4
USDJPY,20010102,232000,114.39,114.39,114.38,114.38,4
USDJPY,20010102,232100,114.38,114.38,114.38,114.38,4
USDJPY,20010102,232200,114.38,114.39,114.38,114.39,4
USDJPY,20010102,232300,114.39,114.39,114.39,114.39,4
USDJPY,20010102,232400,114.40,114.40,114.40,114.40,4
USDJPY,20010102,232500,114.39,114.39,114.38,114.38,4
USDJPY,20010102,232600,114.38,114.38,114.38,114.38,4
USDJPY,20010102,232700,114.38,114.38,114.38,114.38,4
USDJPY,20010102,232800,114.37,114.37,114.37,114.37,4
USDJPY,20010102,232900,114.37,114.38,114.37,114.38,4
USDJPY,20010102,233000,114.38,114.38,114.38,114.38,4
USDJPY,20010102,233100,114.38,114.38,114.38,114.38,4
USDJPY,20010102,233400,114.38,114.39,114.38,114.39,4
USDJPY,20010102,233500,114.40,114.40,114.40,114.40,4
USDJPY,20010102,233600,114.41,114.41,114.41,114.41,4
USDJPY,20010102,233700,114.40,114.40,114.40,114.40,4
USDJPY,20010102,233800,114.39,114.40,114.39,114.40,4
USDJPY,20010102,233900,114.40,114.40,114.39,114.39,4
```

©株式会社山幸&結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

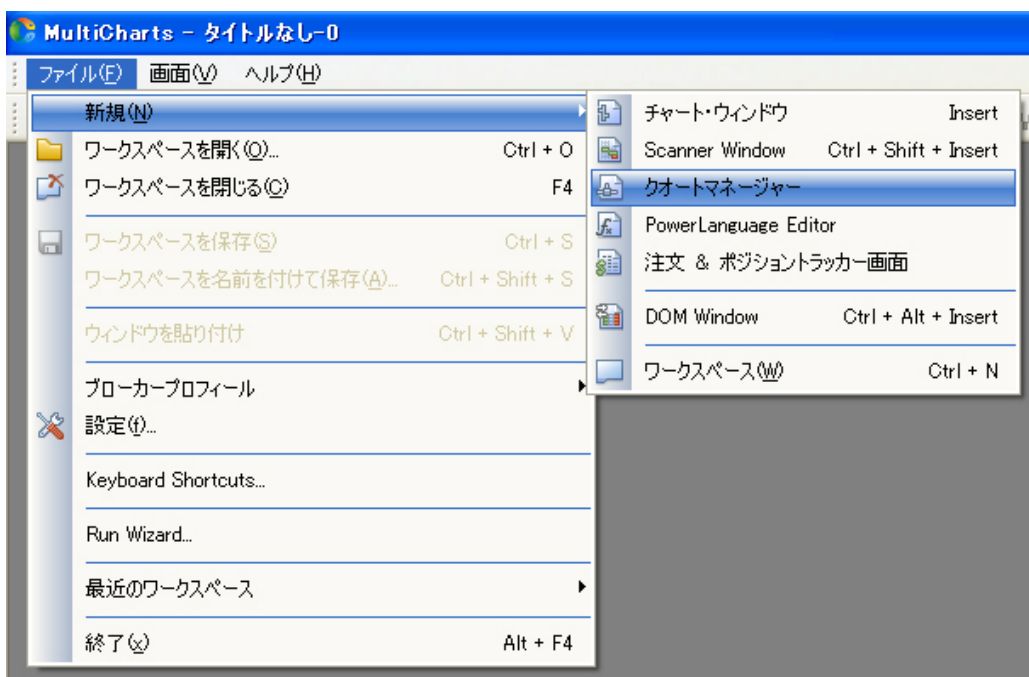
このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報をういて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

□ データの取り込み □

次に、MultiCharts を起動してください。

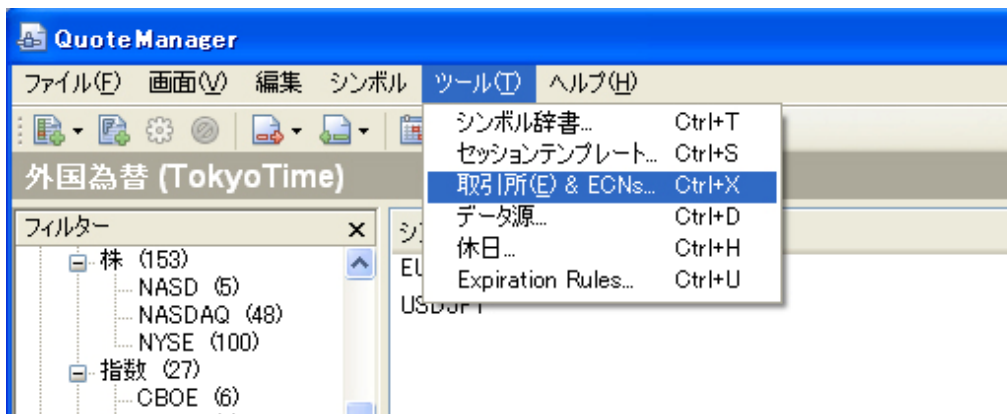
起動したら、ファイル→新規→クオートマネージャーを選択します。

図4



QuoteManager が起動したら、ツールから、取引所(E)&ECNs...を選びます。

図5

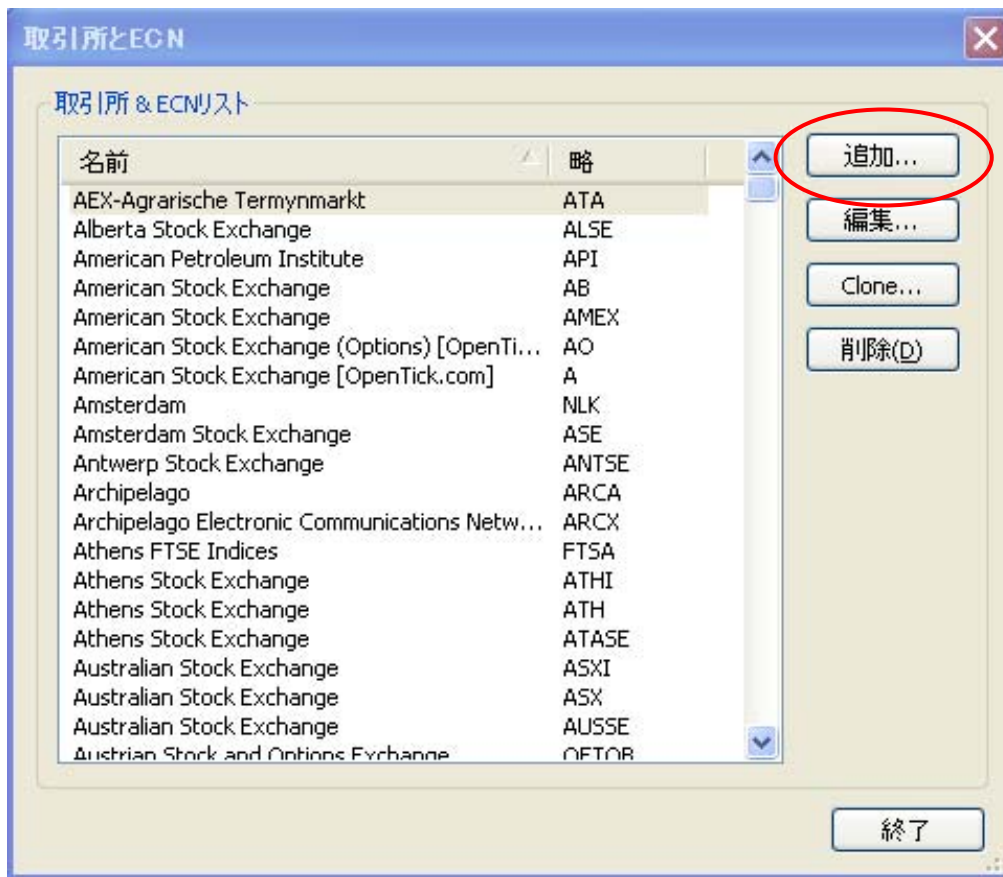


©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報をういて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

画面が開いたら、「追加」ボタンを押します。

図6



すると次ページ図7の画面が開きます。

「一般」のタブが開いていると思うので、次のように入力してください。

取引所 & ECN は為替取引なので、「FOREX」とします。

略は、東京の時間(日本時間)で表示させたいので「TokyoTime」としました。
(この辺の言葉は任意で構いません)

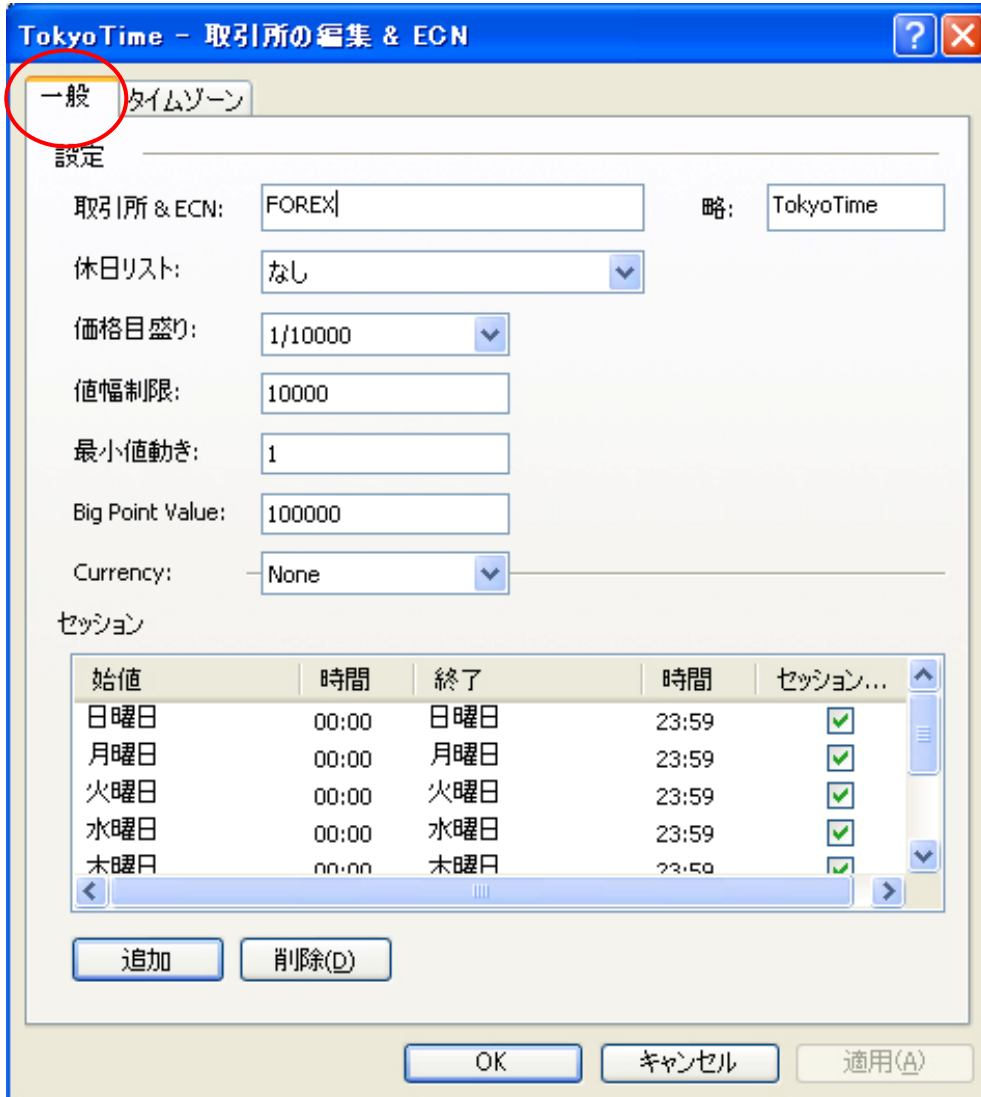
それ以外の部分は、図7に入力してあるように入力してください。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

セッション部分は、「追加」ボタンを押しながら、日月火水木金土と曜日を増やし、時間は 00:00 から 23:59 までの値を入れておきます。

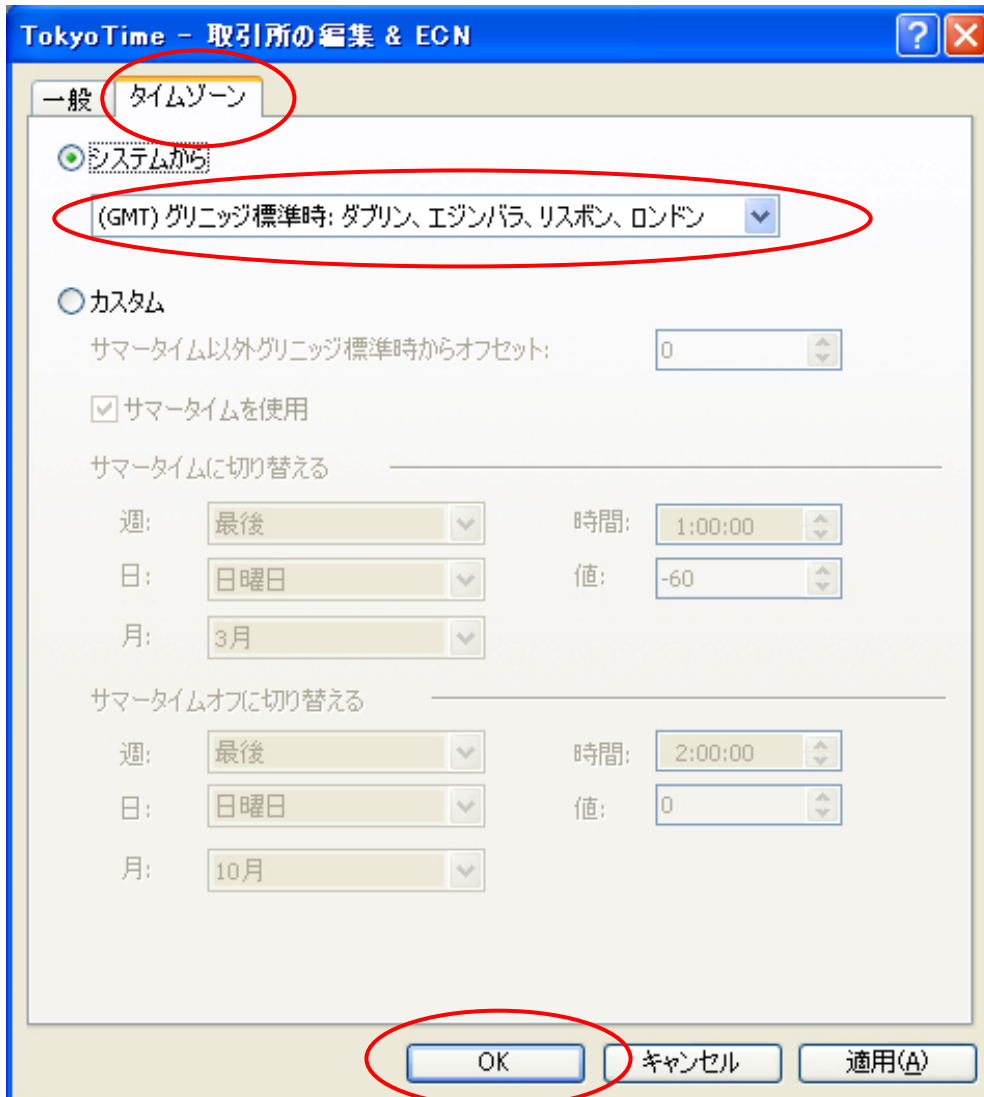
図7



タブの「タイムゾーン」をクリックして画面を切り替えます(図8)。

「システムから」を選び、[(GMT)グリニッジ標準時:ダブリン、延原、リスボン、ロンドン]を選択します。

図8



全て入力おわったら「OK」ボタンを押します。

「取引所(E)とECN」の画面に

名前: FOREX

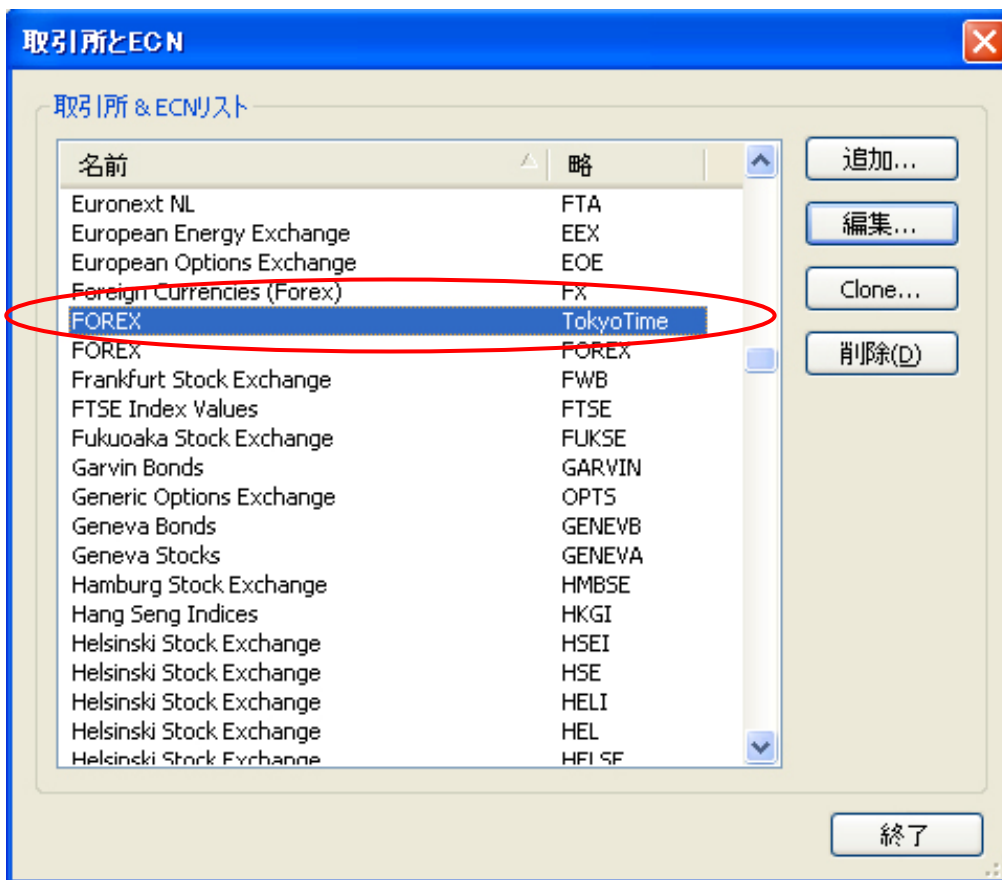
略: TokyoTime

が追加されていることを確認して下さい。(次ページの図9参照)

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報をういて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

図9



これで取引所の設定が完了しました。

ところで、名前の一覧をみればわかると思いますが、QuoteManager には、世界中のマーケット情報が用意されています。

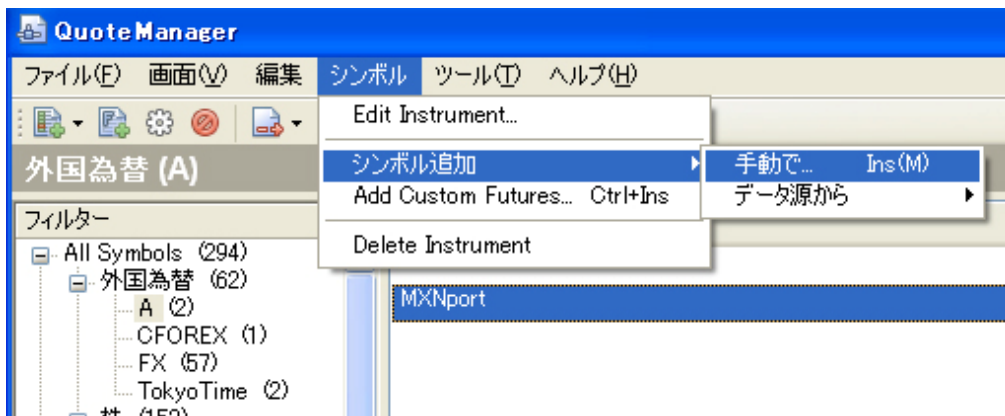
しかし、外部データを読み込んで利用するときは、既存の取引所の設定を変えるよりも、ここで説明したように、自分専用の取引所データを作った方が、あとあと混乱しなくて良いでしょう。

□ データの取り込み □

作成した取引所にデータを取り込みます。

シンボルから、シンボル追加→手動で…を選びます(図 10)。

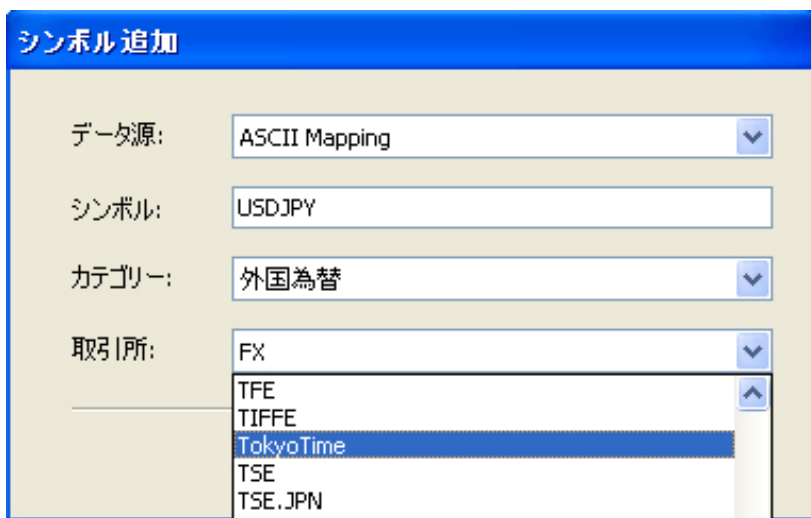
図 10



シンボル追加画面が開きますので、下記図 11 のように設定します。

すでに USDJPY のデータをダウンロードしていますので、シンボル名は USDJPY とします。

図 11



取引所のところは、先ほど作成した「TokyoTime」を選択しましょう。

全部入力したら OK を押します。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。



USDJPY—シンボル編集という画面が開きます。

基本的に、いじる必要はありませんが、念のため左画面、図 12～14 までのように、なっているかだけ、確認しておきましょう。

図 12



図 13

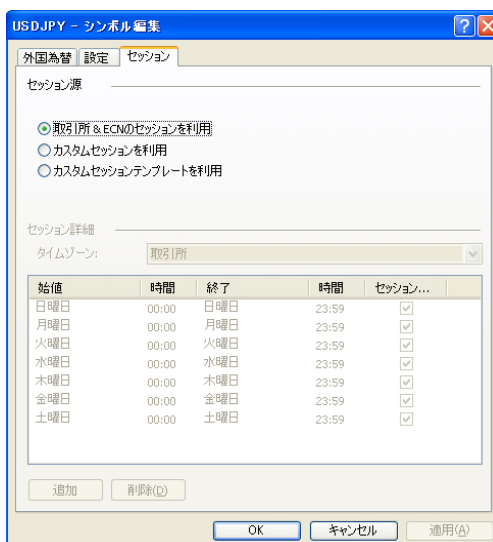
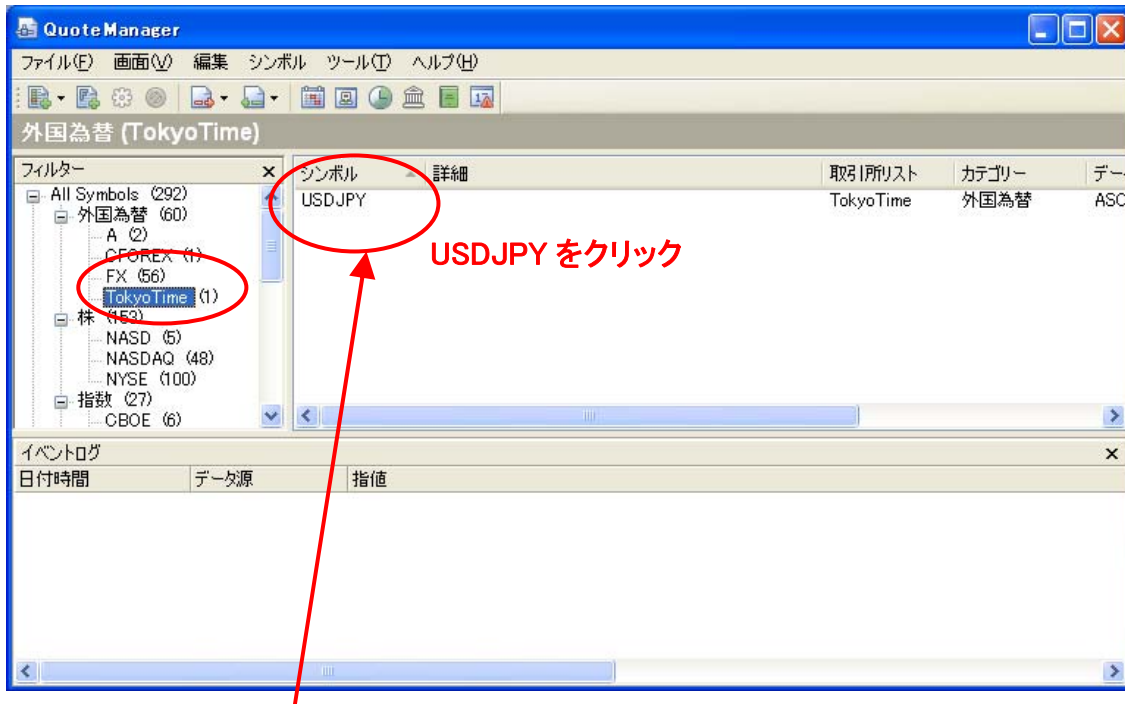


図 14

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

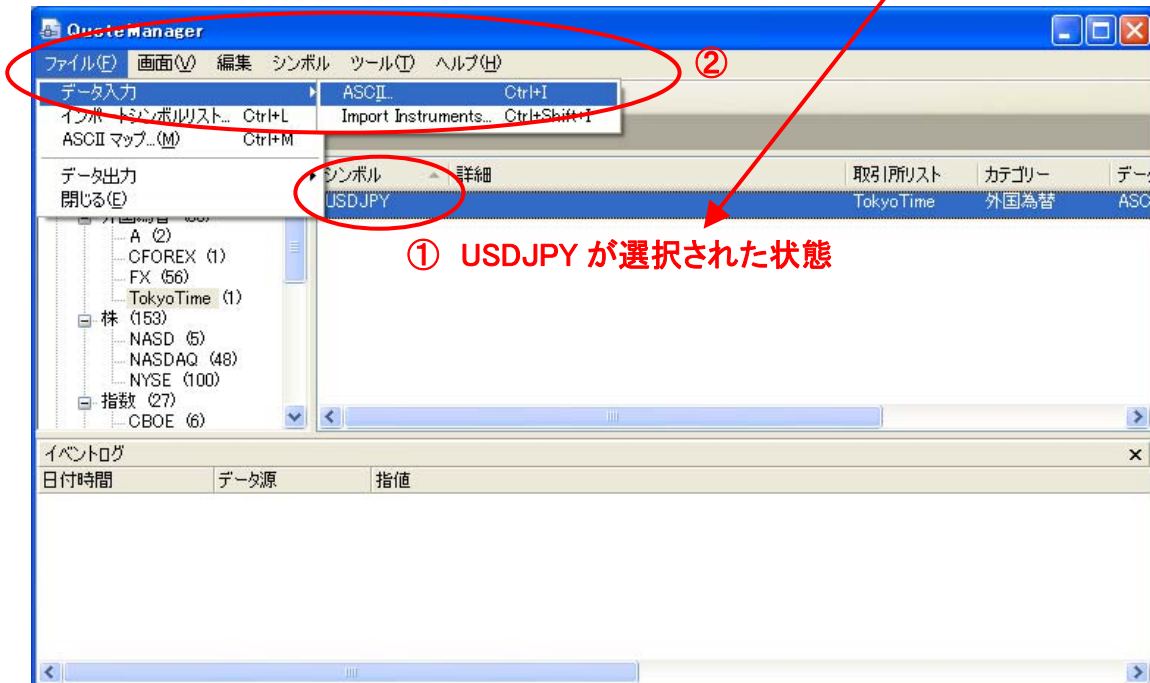
このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

図 15



次に、シンボルに表示された USDJPY をクリックして選択します。(図 16 の①)

図 16

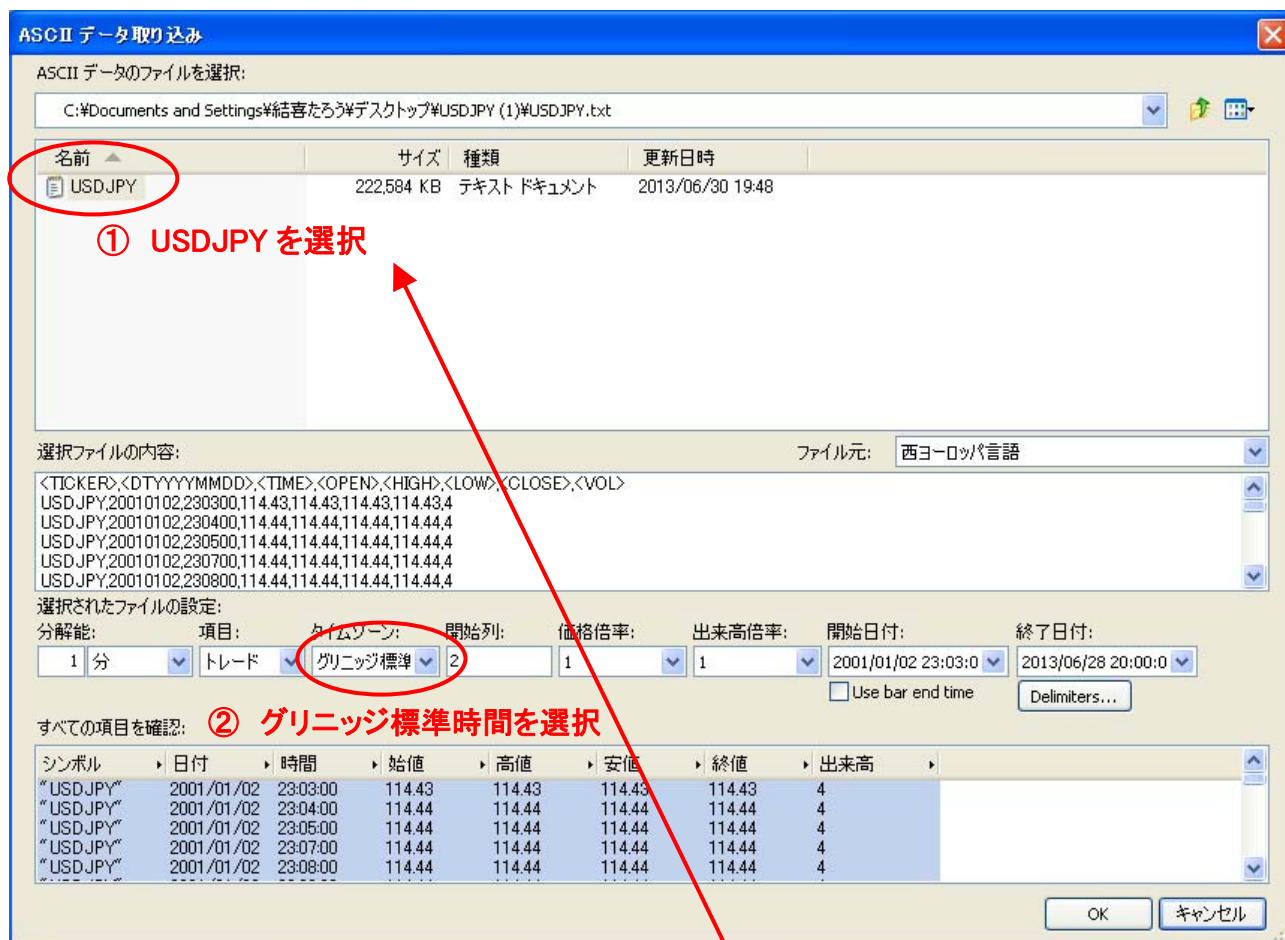


ファイルから、「データ入力」→「ASCII」を選択します(図 16 の②)。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

図 17



ASC II データ取り込み画面が開きます。

ダウンロードした取り込むデータを選択してください(図 17 の①)。

ここでは、USDJPY を選びました。

次にタイムゾーンを選びます。

ここは重要です。

重要

最初にダウンロードした FOREX TESTER のデータは、GMT(グリニッジ標準時)でしたので、ここでも、グリニッジ標準時を選択します(図 17 の②)。

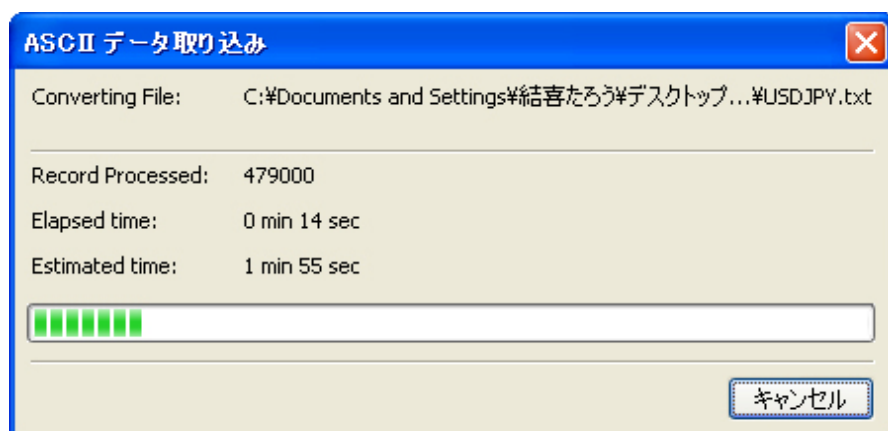
もし、取り込むデータ(FOREX TESTER 以外の場合)が、ローカル、または取引所の時間で用意されている場合は、それぞれを選択します。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

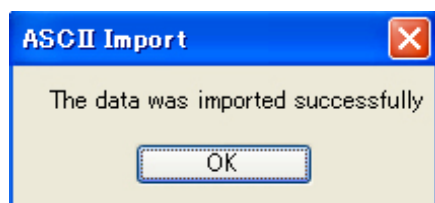
設定が終わり、OK ボタンを押すと、取り込みが開始されます(図 18)。

図 18



取り込み完了すると、次の画面が表示されます。

図 19



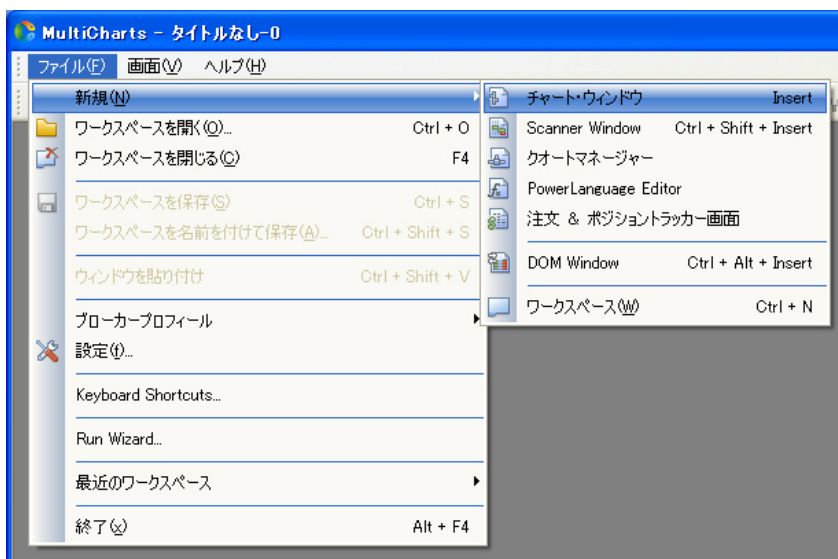
これでデータの取り込みが完了しました。

□ 取り込みデータをチャートとして表示 □

取り込んだデータを MultiCharts で表示してみましょう。

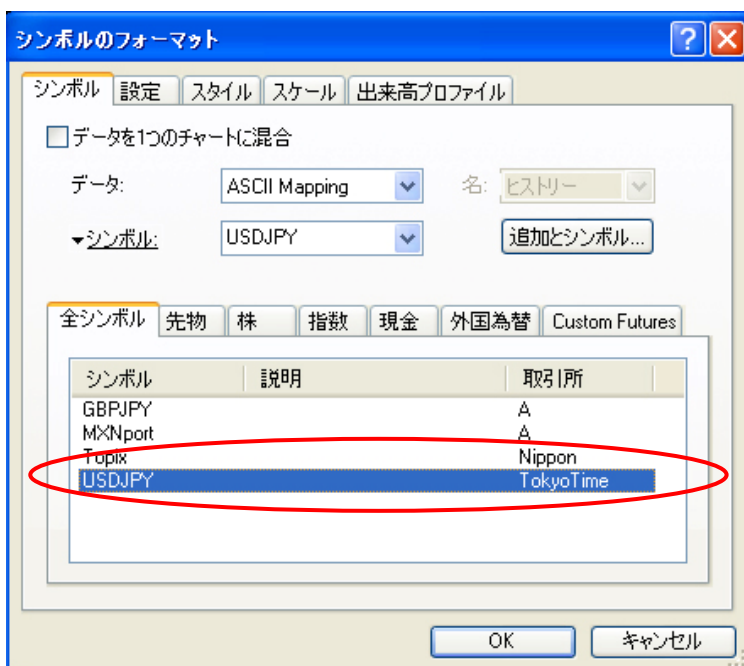
MultiCharts の画面を開いたら、「ファイル」→「新規」→「チャート・ウィンドウ」を選びます。

図 20



次にチャートとして表示したシンボルを選びます。

図 21



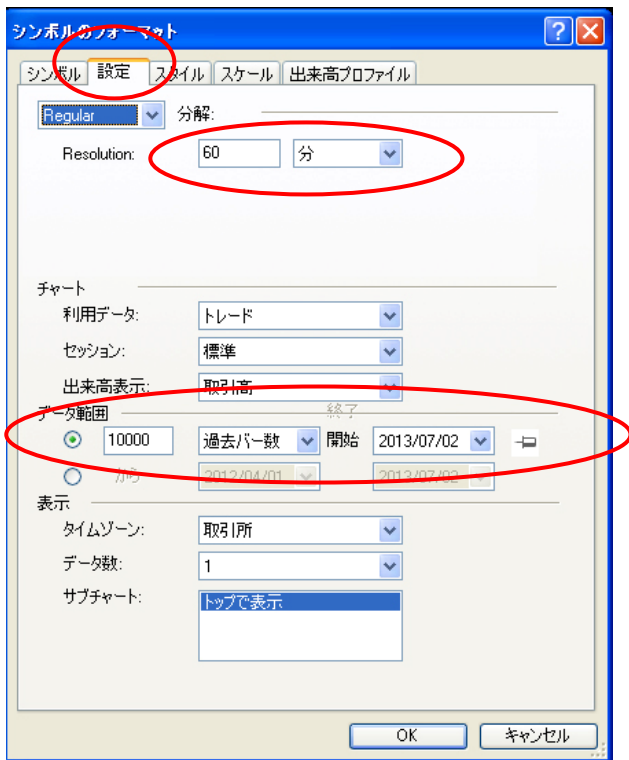
表示したいシンボルを選択します。

ここでは、作成した USDJPY を選択しています。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

図 22



細かい設定は、マニュアルで見えていただくとして、ここでは、図 22、図 23 のように各タブの数値を設定してみてください。

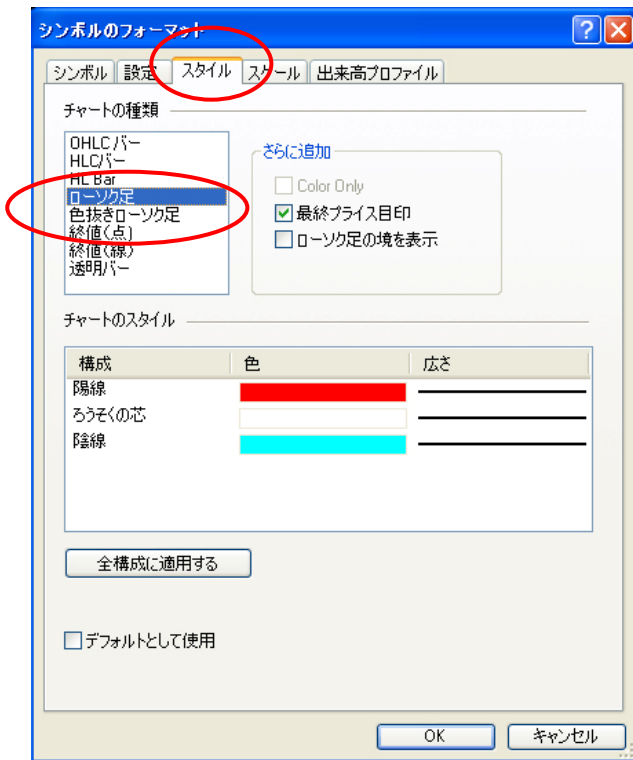
時間の単位は 60 分足、

過去のデータ範囲は 10000 本、

表示形式はローソク足としました。

この辺りの数字は、自分の好きなものを入れて構いません。

図 23



5分足で表示したい場合は、60 の代わりに 5 と入力します。

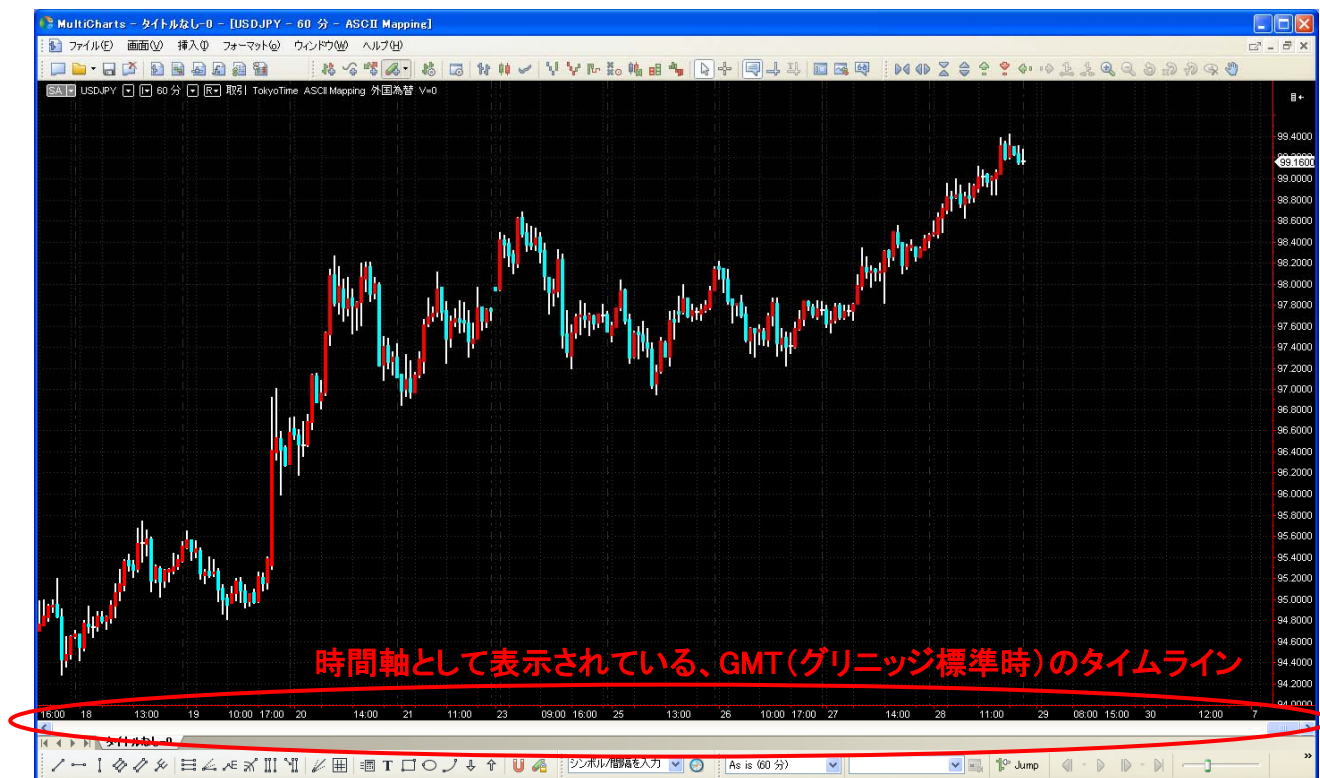
ローソク足の色や太さも自由に設定は可能です。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

チャートが表示されました(図 24)。

図 24



表示されたチャートは USDJPY60 分足で、GMT(グリニッジ標準時)のタイムラインです。

このまま使っても良いのですが、取引を行うのは、日本ですので、その取引を行う時間に表示を変えた方が使いやすいでしょう。

MultiCharts では、表示するデータの時間をカスタム機能で、自由に変えることができます。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報をういて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

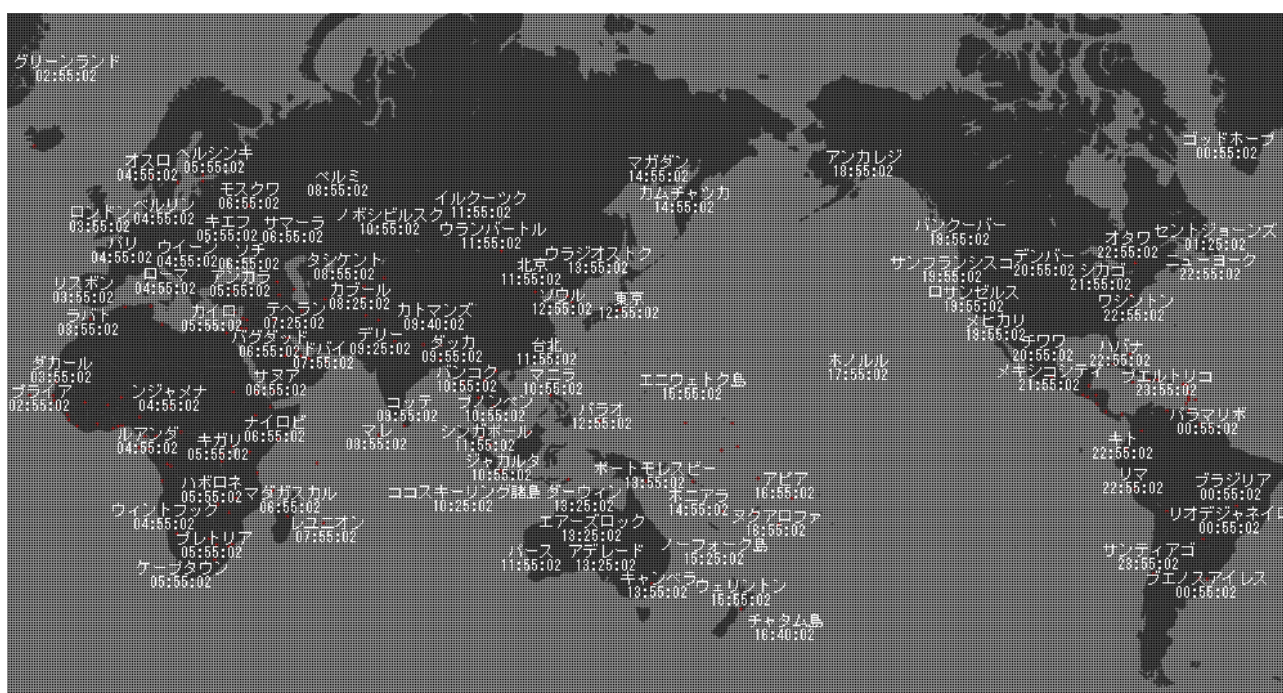
□ データの時間合わせ □

個別株や先物のように、特定の取引所で取引されるものと違い、FX は24時間、世界中で取引されています。

それ故、どこの地域で取引をしたかによって、同一取引でも時間がバラバラとなります。

図 25 を見てもらえばわかりますが、世界中の時間は、経度によってズれていきます。

図 25



例えば、日本時間の午後3時に行った取引は、ニューヨーク時間はサマータイムで午前2時となります(時間合わせは、サマータイム調整などもあって、結構ややこしいです)。

何でもよいのですが、実際に、他のブローカーの日本時間で表示された、チャートを開いて、MultiCharts 上のローソク足データと対応させてみましょう。

時間がずれているのがわかるかと思います。

©株式会社山幸&結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

日本時間で表示された、別のチャートソフトで、2013/06/28 の同じ足を比較してみました。

※ここでは GFT 系ツールの DealBook360 を日本時間で表示したのを使っています。

DealBook360 の使い方は、対応するマニュアルを参照してください。

図 26



同じ 60 分足 (=1 時間足) のデータです。

図 26 は DealBook360 で表示した日本時間のものです。

該当するローソクのデータは、

2013 年 6 月 20 日
時刻 3:00

となっています。

図 27



一方、図 25 は MultiCharts で表示した同じ足のデータで、

2013 年 6 月 19 日
時刻 20:00

となっています。

MultiCharts 表示時間が、日本時間とずれているのがわかります。

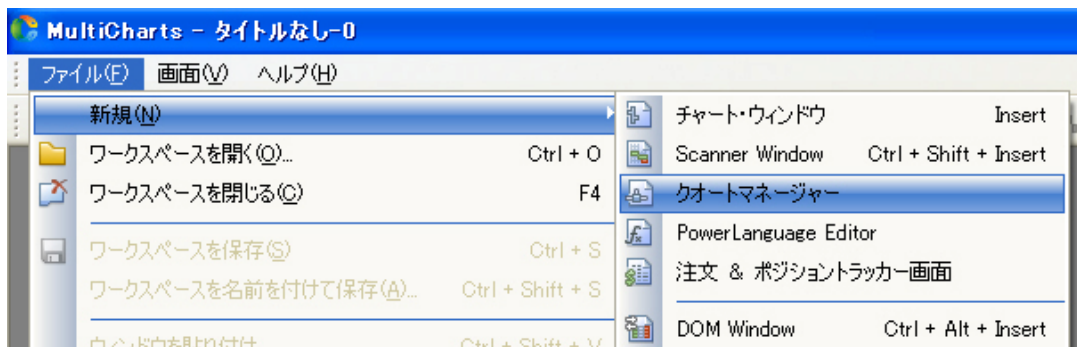
©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報をういて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

このずれは、QuoteManeger の設定にあるカスタム機能を使って1分単位で調整できます。

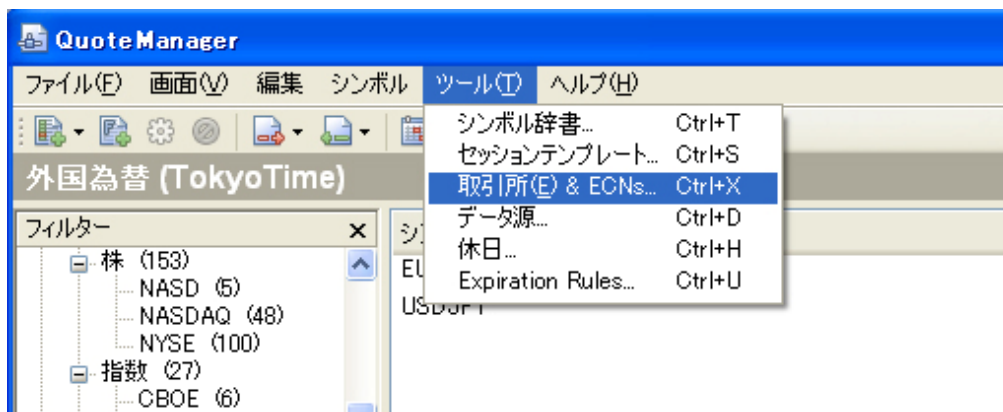
MultiCharts のメニュー、ファイル→新規→クオートマネージャーを選択して起動します。

図 28



QuoteManeger が起動したら、今度はツールから、取引所(E) & ECNs...を選びます。

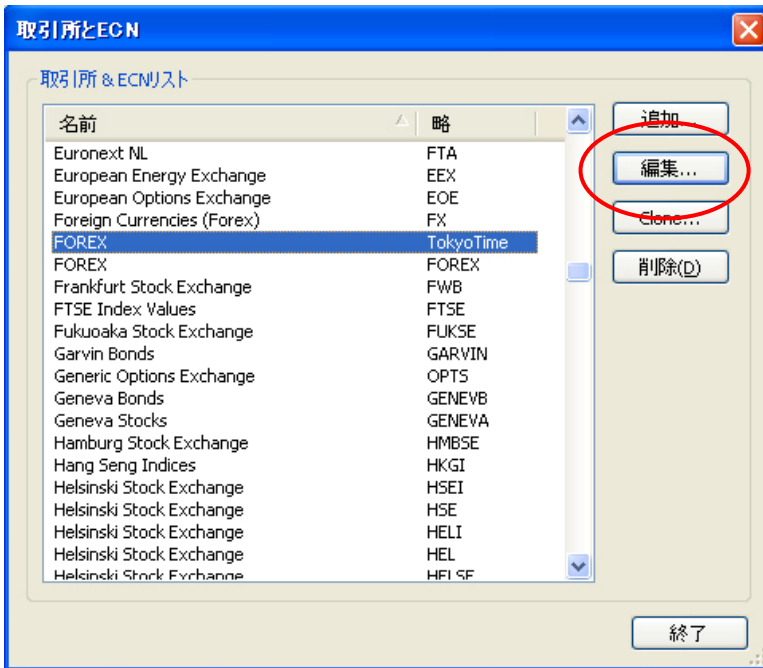
図 29



©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

図 30

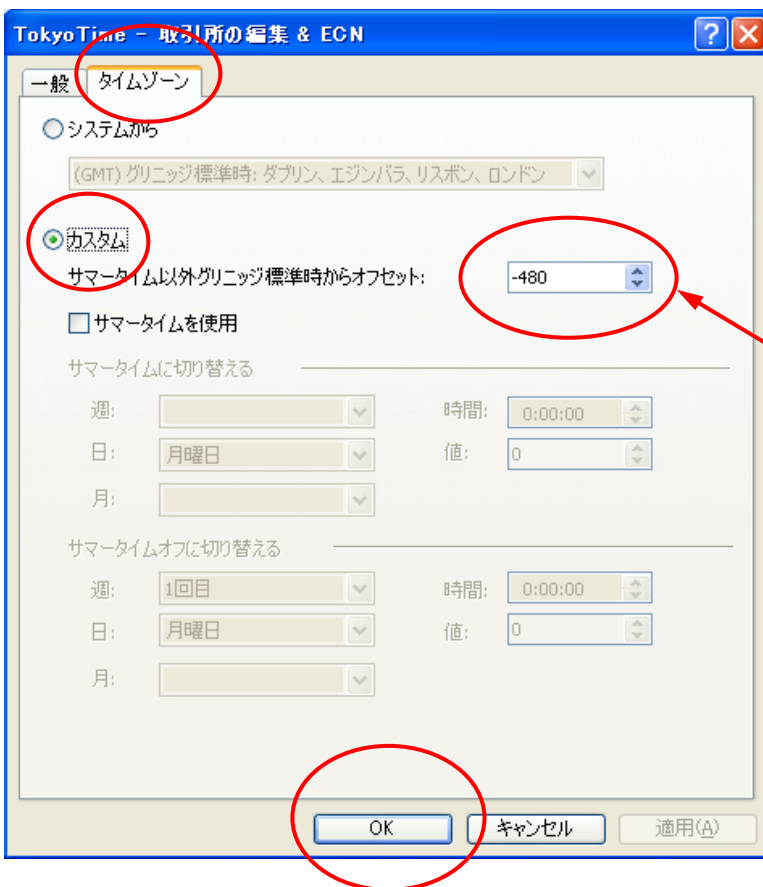


名前:FOREX

略:TokyoTime

を選択して、
編集ボタンを押します。

図 31



編集画面が開いたら、タイムゾーンのタグをクリックして、左図のように設定します。

カスタムでは1分単位で調整できます。

-480と数字を入れてみましょう。

60×8=480なので、
8時間分ずらしたことになります。

設定が終わったら OK ボタンを押します。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

これで、時間調整が終わりました。

ファイルから新規→チャート・ウィンドウで先ほどの USDJPY を表示して確認してみましょう。

※チャート・ウィンドウは、必ず一度閉じてから、もう一度開いてください)

図 32



先ほどの図 25 のデータが日本時間になっていることを確認してください。

また、チャートの時間軸も日本時間に修正されていることを確認ください。

もし、-480 では時間が合わない場合は、-540 か-420 の数字を入れてみてください。
(夏時間の関係で、±1時間ほどずれたりすることもあるかも知れませんが)

いずれにしろ、日本時間に修正されているかどうかは、必ず、他のブローカーのチャートで確認するようにしてください。

以上です。

©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社 山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社 山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社 山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。

□ 著者プロフィール □

結喜たろう(ゆうき たろう)

一級建築士。都市計画・建築設計などのデザイン系事務所、不動産事業などを経て、株式会社山幸 投資事業部を設立。現在、空間建築などのデザイン業務のかたわら、不動産、株式、先物、FX を利用した投資事業を行っている。



著書

『FX で究極の海外投資』(2012-2013 年ブルベア準大賞)



DVD FX スワップのポートフォリオ運用戦略 実践編 [上下巻]



©株式会社山幸 & 結喜たろう『MultiCharts サポートマニュアル 外部データの取り込み方法 FX 編(以下レポート)』

このレポートは、投資勧誘を目的としたものではありません。このレポートの情報を用いて投資を行った結果については、株式会社山幸および結喜たろうは一切の責任を負いません。このレポートは信頼できる情報をもとに作成していますが、その正確性を保証するものではありません。このレポートの一切の権利は、株式会社山幸および結喜たろうが所有しています。いかなる方法であるかを問わず、株式会社山幸および結喜たろうに無断でこのレポートの全体または一部の複製、転送、配布を行わないでください。